

## Web検索による資料収集

### 1. 作業概要

- 1.1. Web上の情報の特性：新鮮だが信頼性は劣る 情報を見分ける能力が必要。
- 1.2. Web（ホームページ）では，さまざまな情報がさまざまな形で提供されています。インターネット上のWebによる多種多様で莫大な情報の中から，必要な資料を効率的に入手するには，Web検索サービスを利用することが必要。
- 1.3. Web検索サービスを利用してレポートテーマに密接に関わり，パラグラフの修正や補強に役に立つか，「引用したい」と思う資料を探し出し，フロッピーディスクに保存する。

### 2. 使用するWeb検索サービス

- 2.1. インデックス系：Yahoo Japan (<http://www.yahoo.co.jp>)
- 2.2. ロボット系：goo (<http://www.goo.ne.jp>)

### 3. 作業手順

- 3.1. WWWブラウザ Internet Explorer を起動する。
- 3.2. アドレスに <http://www2.ipcku.kansai-u.ac.jp/~shin/links.html> と入力して Enterキーを押す。
- 3.3. 表示された画面の，「ホームページ検索」 「日本」にある「Yahoo! Japan」か「goo」をクリックする。
- 3.4. Yahoo! Japan か goo の検索画面が表示される。
- 3.5. Yahoo! Japan を選択した場合
  - 3.5.1. 適当なキーワードを入力し検索ボタンを押すか，表示されている索引をたどっていき目的のページを見つける。
    - 3.5.1.1. 例：ビジネスと経済 企業 食品 小売り、スーパー、コンビニ ローソン コーポレートデータ 会社概要 = ローソンの会社概要を入手。
    - 3.5.1.2. 例：ビジネスと経済 国際経済 アセアンセンター投資部 マレーシア 工業団地リスト = マレーシアにある工業団地の概要と，マレーシアに進出している日本企業の工業団地別リストを入手。
    - 3.5.1.3. ビジネスと経済 経済学 経済政策と規制 金融ビッグバン 日本版ビッグバンとは 我が国金融システムの改革(平成8年11月・橋本総理指示) = 「我が国金融システムの改革」という政府文書を入手。
  - 3.5.2. 「以下から検索」を使うのも一手。
- 3.6. goo を選択した場合
  - 3.6.1. 適当なキーワードを入力し「検索開始」ボタンを押す。複数のキーワードをスペースで区

## Web検索による資料収集

切って入力すると、標準では、入力したすべてのキーワードを含むページを探してくるので、関係が有りそうなページタイトルを適時クリックして探すこと。

3.6.2. goo の場合、キーワードをよく考えて入力しないと、さまざまな種類のページが大量にリストアップされるので注意（例：「流通」というキーワードだけで「検索開始」ボタンを押すと4万件以上のページがリストアップされる）。

3.6.3. 例：「大阪」「商店街」で検索 リストの中から「大阪・商店街ホームページ」を発見したのでクリック 黒門市場 HISTORY(歴史)REPORT = 黒門市場商店街の歴史をレポートしたもの入手。

3.6.4. 例：「オリンピック」「経済効果」「長野」で検索 リストの中から「第18回オリンピック冬季競技大会の開催について」をクリック 同タイトルの東京学芸大学付属高校の42期1年E組3班のレポート入手。

3.7. レポートに使いたい資料が見つかったら、カットアンドペースト機能を使って、Wordの編集画面にコピーする。コピーしたい対象が画像（写真等）の場合は、その対象の上にマウスのポインタを置き、右ボタンを押しながら、Wordの編集画面まで持ってきてマウスの右ボタンを離すとコピーできる。

3.8. コピー元のURL\*と、作成者（著者）を確認し、コピーした文書に書き加えておくこと（きちんとしたものであれば、必ず作成者＝著作権者は表示されています）。これを忘れると盗用＝著作権侵害になるので注意。

\*例：<http://www.osaka-cci.go.jp/Osaka/shouten.html>

3.9. フロッピーディスクにWordの文書を保存する（保存先を間違えないように）。

4. ポイント：検索のためのキーワードをいろいろ変えてみて、試行錯誤しながら引用したいページを見つけてください。
5. 警告：セクシャルハラスメントや社会的差別につながる等、社会的モラルに反するページは開かないこと。授業中に故意に開いた場合には、メールアドレスを取消し、基礎演習から除籍する（単位を認定しない）。